

石見町・日吉町まちづくり通信

新年のごあいさつ

倉敷駅周辺開発事務所長 潮見 晴雄



【現在の状況】

新年あけましておめでとうございます。

皆様には清々しく平成28年の新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。平素より土地区画整理事業にご協力頂きありがとうございます。

JR倉敷駅周辺地区は、都市機能の充実とにぎわいの再生が求められる本市の広域拠点であり、土地区画整理事業や中心市街地活性化基本計画に基づいた事業などを進めております。

特に土地区画整理事業は、本市の中心市街地の活性化を図るための中心となる事業であり、倉敷駅周辺地区の基盤整備、倉敷駅北地区の住環境の改善においても大変重要な事業と考えております。

今後も、引き続き関係権利者の皆様のご理解、ご協力を頂けるよう努め、早期に街区の形成ができるように事務所一丸となつて取り組んで参りたいと思つておりますので、今年もよろしくお願いいたします。

新しい年が皆様にとって良い年になるよう祈念いたしまして私の新年のご挨拶とさせていただき



【今後の予定】

今後の予定は、換地に関する意見書の調整・仮換地指定・建物調査・建物等移転補償・工事の施工・土地区画整理審議会の開催を予定しています。

JR山陽本線等倉敷駅付近連続立体交差事業については、岡山県が事業主体ですが、倉敷市としては、倉敷駅周辺のまちづくりにとつて必要不可欠であると考

えており、今後も事業着手に向けて県等と協議、検討を引き続き行ってまいります。



道路工事について

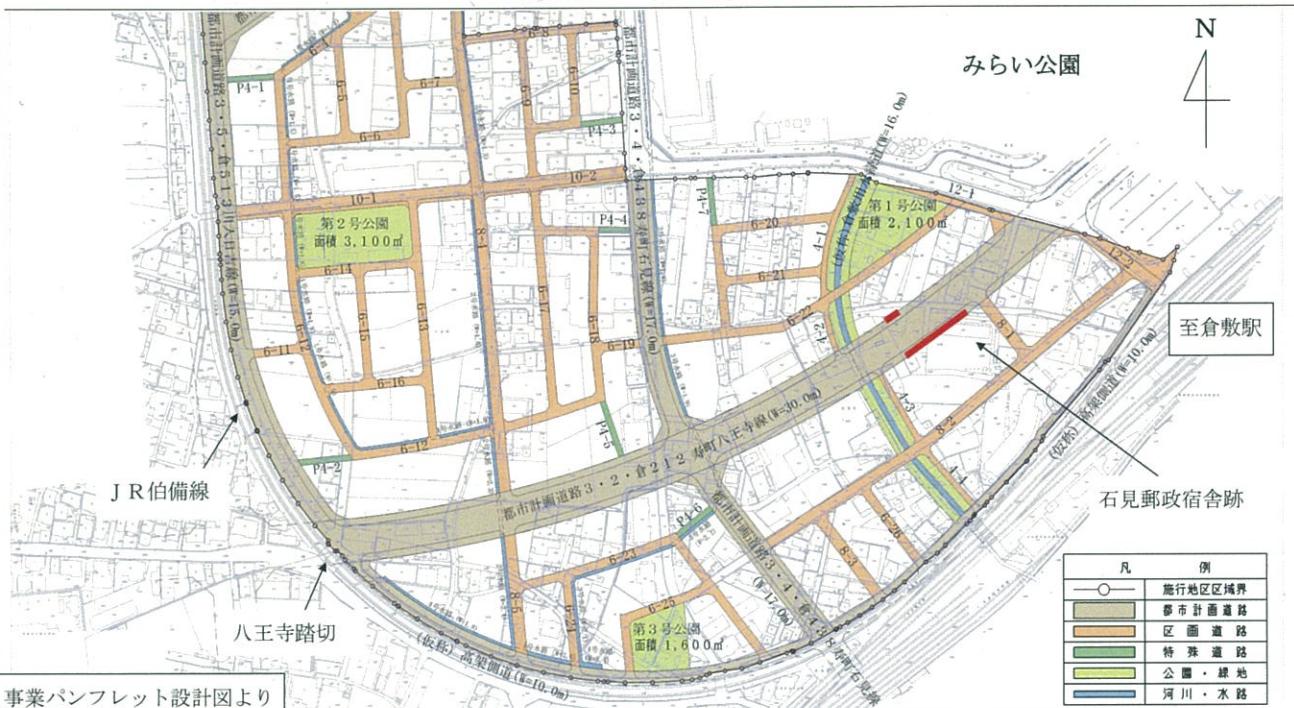


道路工事につきましては、昨年度に引き続き都市計画道路寿町八王寺線の市有地部分に平成28年2月頃より着手いたします。

なお、工事期間中はご迷惑をお掛けしますがよろしくお願ひします。

(下記の図で赤い部分
が今回の工事箇所にな
ります。)

工事施工箇所図



倉敷駅前東地区の状況



倉敷駅前東地区につきましては、新聞報道等でもありましたとおり、関係者の方々との任意交渉の末、建物の除却が終了しました。平成18年9月に事業計画の決定をし、約10年間かかりましたが、現在は平成29年3月末の事業完了に向けて雨水貯留施設築造の工事を行っています。

今後は、区画道路関係工事やライフルラインの整備工事を行ってまいります。

【編集後記】

今年の干支は「申(さる)」です。十二支の九番目で「申(さる)」は、「伸ばす」という意味があり、草木が十分に伸びきった時期で、実が成熟して香りと味がそなわり固く殻におおわれていく時期」をいいます。申年は、「申(サル)」が「去る」という意味を表し、「悪いことが去る」や「病が去る」などいいことや幸せがやってくるという年とする一説があります。

皆様にとって、今年がよい年であるようお祈りいたします。



【第4号】

平成28年1月
新春号

発行

倉敷駅周辺開発
事務所

086-434-8671